

発行

国土交通省
関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所
足尾砂防出張所

第50号
記念号

平成28年
3月
発行

足尾砂防通信

足尾砂防通信第50号を発行

広報誌「足尾砂防通信」は平成15年9月に創刊し、13年間で第50号を発行いたしました。

これだけ長い間発行し続けられたのも、住民の皆さんに砂防事業へのご理解とご協力を頂いた結果だと思っております。

そこで、50号の記念として創刊時に足尾砂防出張所長であった鶴巻砂防副所長の足尾砂防通信の発行に対する思いなどを紹介いたします。

足尾砂防通信第50号発行によせて

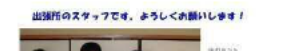
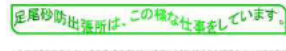
副所長（砂防）鶴巻 和芳

足尾砂防通信第50号の発行、おめでとうございます。

思い起こせば、私が足尾砂防出張所長だった平成15年9月に、職員による手作りの創刊号を発行して以来、13年も継続して情報発信がなされてきましたが、ご覧になっていただいた日光市足尾町の皆様、並びに当事務所ホームページから閲覧されている多くの皆様に、感謝申し上げます。

創刊号を読み返しますと、発行当時の私たち出張所職員の何かを伝えたいという熱い気持ち、昨日の事のように思い出されました。如何に分かり易く伝えるのか？紙面構成やネタ探しに苦労しながら、手作りの創刊号が完成した時の達成感や、足尾の皆様からご意見やご感想を頂いた時の喜びは忘れる事が出来ません。

私は第3号の発行をもって転出しましたが、創刊号発行の精神を歴代足尾砂防出張所の職員が今日まで引き継いでいる事に関し、敬意を表します。足尾砂防出張所がこの地に根を下ろし79年目を迎えようとしています、これからも足尾砂防通信が地域の皆様との架け橋になれば幸いです。



平成15年9月 創刊号

足尾砂防通信50号の歴史

足尾砂防通信の50号の歴史を一部を表紙のみですがご紹介します。
詳しい内容は渡良瀬川河川事務所のホームページをご覧ください。

http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/watarase_index028.html



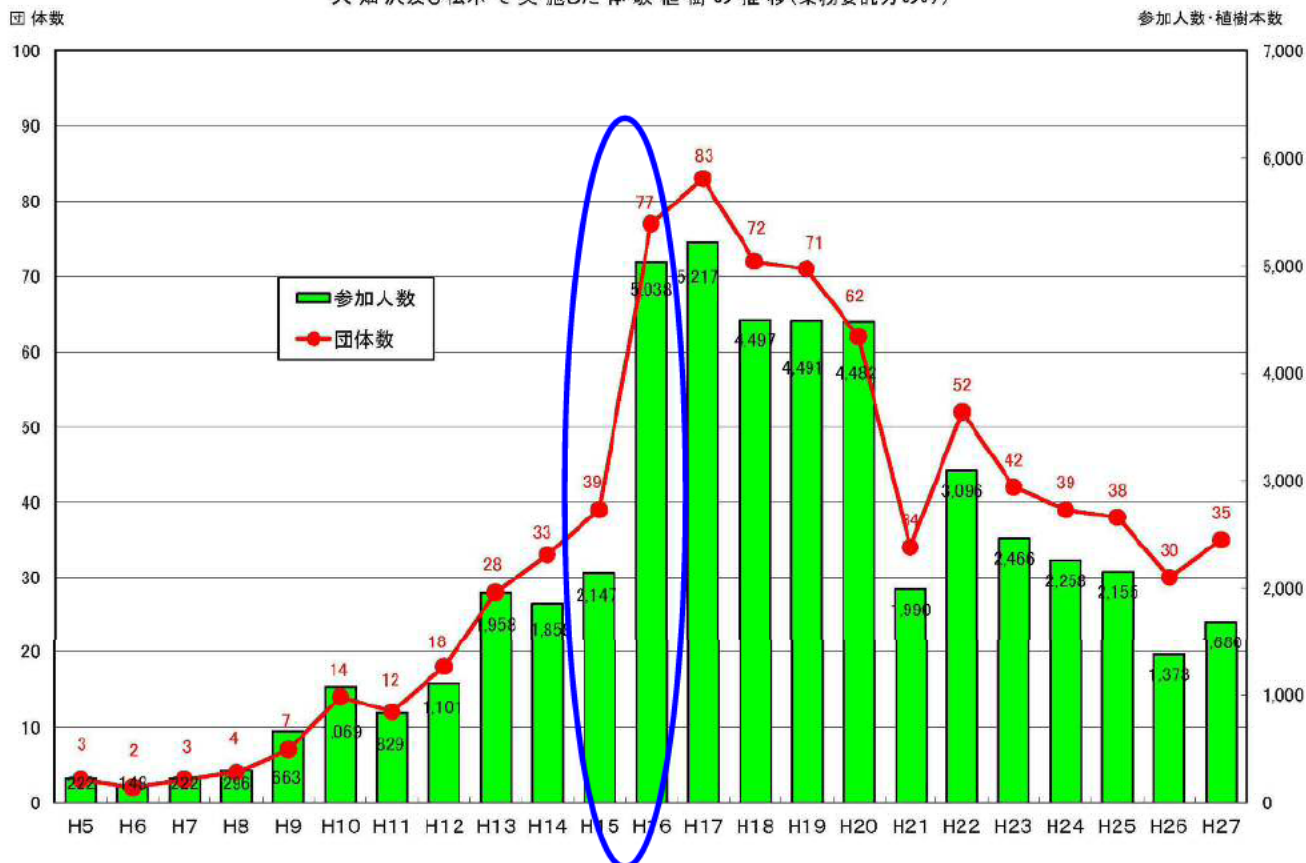
足尾砂防通信における体験植樹の効果について

足尾砂防通信は工事の情報とともに体験植樹の情報を毎回掲載しています。

下記のグラフは年度ごとの体験植樹の推移ですが、平成15年から16年（青い〇印）にかけて団体数、参加者数ともに二倍に増えています。

この結果を見ると、足尾砂防通信を通じて、体験植樹が行われていることを知り、参加をして頂くきっかけを作ったのではないのでしょうか。

大 畑 沢 及び 松 木 で 実 施 し た 体 験 植 樹 の 推 移 (業 務 委 託 分 の み)



※平成21年度以降の減少はNPOの独自の体験植樹に移行して減少したものと思われます。

※平成23年度は東日本大震災の影響により、参加者が大きく落ち込みました。

写真で見る13年の歴史

下の写真は火燐沢の写真です。体験植樹はこちらの「火燐沢緑の砂防ゾーン」でスタートしました。

左下の写真は、平成15年に撮影されたもので階段状の山腹工と、植樹された状態がよく解ります。そして、右下の写真の平成27年には木が成長してもう山腹工の階段は見る事が出来ません。もはや森に成長したといってもいいでしょう。

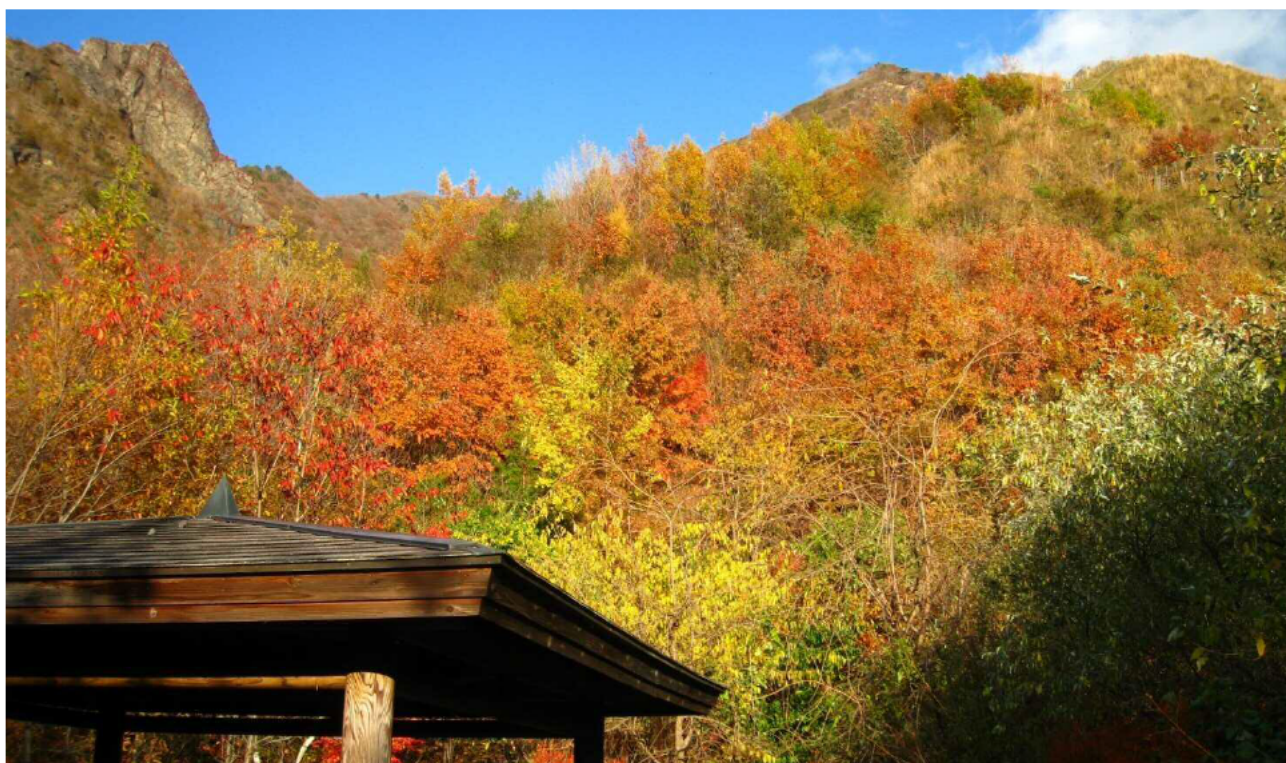


平成15年6月



平成27年6月

下の写真は火燐沢の11月の写真です。ほかの山々と変わらず綺麗に紅葉しています。この山がかつては、草も生えていなかったハゲ山だったとは、誰も想像出来ないでしょう。今では、野鳥や小動物など多数生息する、生態系豊かな森によみがえりました。



「分かりやすい情報の発信！」これまでは砂防事業の役割りが、足尾の皆さんには分かりにくかったり、説明が十分でなかったと考え足尾砂防出張所では足尾の皆さんに出来るだけ分かりやすい情報を伝えていきたいと思い、その一環として、広報誌「足尾砂防通信」を発行してきました。

今後も、足尾砂防出張所がどのような仕事をしているのか足尾の皆さんや、事務所ホームページを閲覧して下さる方に分かりやすい内容の紙面を作ることを心がけ100号、200号と発行し続けていきます。

4月に春の植樹デーが開催されます

足尾の山に100万本の木を植えよう!

第21回 春の植樹デー

2016年
4月23日(土)・24日(日)




緑したたる足尾の山の再生をめざして始まった私たちの活動も、21回目の植樹デーを迎えることになりました。昨年は20周年の節目のイベントもあり賑やかな年でしたが、心算一新、また地道な活動につづけていきたいと思えます。

今年の植樹デーは、昨年実施した戸四郎沢を予定しています。植樹地がかなり高い場所にあるので、体調を整えて参加されるようお願いいたします。なお、小さいお子さんや尾に自信のない方のため、道路から近い場所も用意してあるので、安心してご参加ください。

今年は、故立松和幸さんのご遺族からかねてご寄贈いただいていた書籍が、グリーンカフェ内に「立松和幸文庫」として整備されました。ぜひ、閲覧ください。なお、23日には育てる会の応援歌「備前廻山」のシンガーソングライター・せきぐちゆきさんのミニコンサートも、また間伐材を使った「マイ箸づくり」を23・24日の両日とも開きます。さらに、農産物直売の産物や、地元の名産品も出店を予定しています。今年もみなさんのご参加をお待ちしています。

行動スケジュール

- 日時 2016年4月23日(土)・24日(日) 足尾のいい日に参加ください。
- 作業 午前10時～午後1時 本雨天決行
- 集合 午前9時30分 足尾の公園 駐車場所は足尾ダムの先です。
- ①会場としてご協力いただける方は年会費の納入をお願いします。
- ②集合まで、トラックの乗客があります。できれば「マイバス」をご参加ください。
- ③お弁当は各自持参の場合は、終合間休憩(9時～9時30分)からの参加をお願いします。
- ④会場までの送迎も、併行運転にご協力ください。

●個人でご用意ください

飲料水/軍手/雨具/昼食

●用意できる人は持参してください

①シャベルなどの道具は貸出でも用意しますが、器に限りがありますので、用意できる人は持参ください。

②荷物はお持ち帰りして、両手はフリーの状態でご参加ください。ヘルメットなどは各自の持ち物としてください。なお、足尾に近い場所もあるため、家族連れの方もぜひご参加ください。

③曲木を植える場合は、リュックに入るようなものを準備してください。

●参加者募集!!

マイ箸づくり

植木園の樹木(ヒノキ)を切って、自分だけのマイ箸づくりにチャレンジしよう。

日時: 4月23日・24日 12時30分～

(所要時間: 00～00分)

場所: 足尾砂防出張所センター

協力: エコ・ハウスたかかわ

※予約は足尾砂防出張所センター (TEL・FAX: 0288-93-2525) 4月1日(日)受付 台費先着40名

交流会

日時 4月23日(土) 午後5時より

場所 足尾町・ラポール (8時～10時30分)

TEL 0288-93-3580

会費 3,000円

※席の都合がありますので、参加希望者は事前に事務局までご連絡ください。



今年の植樹地です!

●ドングリの星になってください

ドングリから育ち出たばかりの苗木(約20cm)を、足尾に持ち帰って育ててくれる星を募集しています。ご参加できる方に、再び足尾の山に植えてください。両日とも無料配布します。

●主催 特定非営利活動法人(NPO法人) 足尾に緑を育てる会 会長 鈴木 彰

今年も4月23日(土)、24日(日)にNPO法人足尾に緑を育てる会主催の春の植樹デーが開催されます。

昨年に引き続き、国土交通省が山腹工を施工した戸四郎沢において実施します。

春の植樹デーは平成8年から実施され、21年目となり、参加者も年々増加しています。

昨年は1,700人の方にお越しいただき、6,000本の植樹をしていただきました。

たくさんの方々のご協力により、足尾の緑は確実に回復しています。足尾に緑を取り戻すためにも奮ってご参加ください。詳細については、足尾に緑を育てる会のHPをご覧ください。

<http://www.ashiomi-dori.com>

【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

No.	工 事 名	施工場所	工 期	施工業者
1	H27久蔵口山腹工事	久蔵	H27.10.16 ～ H28.7.22	中村土建(株)
2	H27松木山腹(松木口)工事	松木	H27.10.22 ～ H28.6.30	(株)浜屋組
3	H27松木川一号砂防堰堤補強工事	松木	H28.1.20 ～ H28.6.30	(株)浜屋組

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所
〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17
TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087
渡良瀬川河川事務所ホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>